

令和4年度  
教育委員会事務の点検・評価報告書  
(点検・評価実施年度：令和5年度)

令和5年10月  
豊川市教育委員会

# 目 次

I	点検・評価の概要	.....	1
	1 目的		
	2 学識経験者の知見の活用		
	3 点検評価委員会設置要綱		
II	教育委員会の活動状況	.....	3
	1 教育委員会会議		
	2 第3期豊川市教育振興基本計画体系		
III	点検評価	.....	6
	1 自己評価の見方		
	2 選定事業及び外部評価		
	3 評価の結果		
	4 自己評価及び目標指標の状況		
	5 個別シート		

# I. 点検・評価の概要

## 1 目的

地方教育行政の組織及び運営に関する法律(以下「地教行法」という。)第26条第1項の規定に基づき、豊川市教育委員会が、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、より効果的な教育行政の推進を目指すとともに、その結果を公表し、市民の皆様への説明責任を果たすことを目的としています。

## 2 学識経験者の知見の活用

地教行法第26条第2項の規定により、豊川市教育行政事務点検評価委員会を開催し、3名の学識経験者の方から評価や意見をいただきました。

氏 名	役 職 等
小 林 康 典	元豊川高等学校長
梅 村 賀 代 子	元市民と行政の協働推進委員
村 松 あ さ 子	元公立小学校長

### ・第1回 点検評価委員会 : 令和5年 8月 8日(火)

議題 令和4年度豊川市教育委員会事務点検・評価報告書について

### ・第2回 点検評価委員会 : 令和5年 9月28日(木)

議題 点検評価委員の評価及び意見等(案)について

### 地方教育行政の組織及び運営に関する法律(抜粋)

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。))の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うにあたっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

### 3 点検評価委員会設置要綱

#### 豊川市教育行政事務点検評価委員会設置要綱

(設置及び目的)

第1条 豊川市教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第26条第1項に規定する教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価を行うにあたり、同条第2項の規定により教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するため、豊川市教育行政事務点検評価委員会（以下「点検評価委員会」という。）を設置する。

(職務)

第2条 点検評価委員会は、毎年、次に掲げる事項について点検するとともに、その成果及び課題を整理して、教育委員会に報告するものとする。

- (1) 教育委員会の基本方針として年度毎に定めた主要施策に関すること。
- (2) 前号に掲げる事項のほか、教育委員会の諸施策や事務事業に関すること。

(組織)

第3条 点検評価委員会は、委員3人以内で組織する。

- 2 委員は、教育に関し学識経験を有する者のうちから、教育委員会が委嘱する。
- 3 委員の任期は、委嘱した日の属する年度の末日までとする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 委員は、再任されることができる。

(委員長及び副委員長)

第4条 点検評価委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、それぞれ委員の互選によってこれを定める。
- 3 委員長は、委員会を代表し、会務を統括する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 点検評価委員会の会議は、委員長が招集し、委員長がその議長となる。

- 2 点検評価委員会は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させて、意見を聴取し、又は必要な資料等の提出を求めることができる。

(庶務)

第6条 点検評価委員会の庶務は、教育委員会庶務課において行う。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、点検評価委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、平成21年 1月23日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年 4月 1日から施行する。

## II. 教育委員会の活動状況

### 1 教育委員会会議

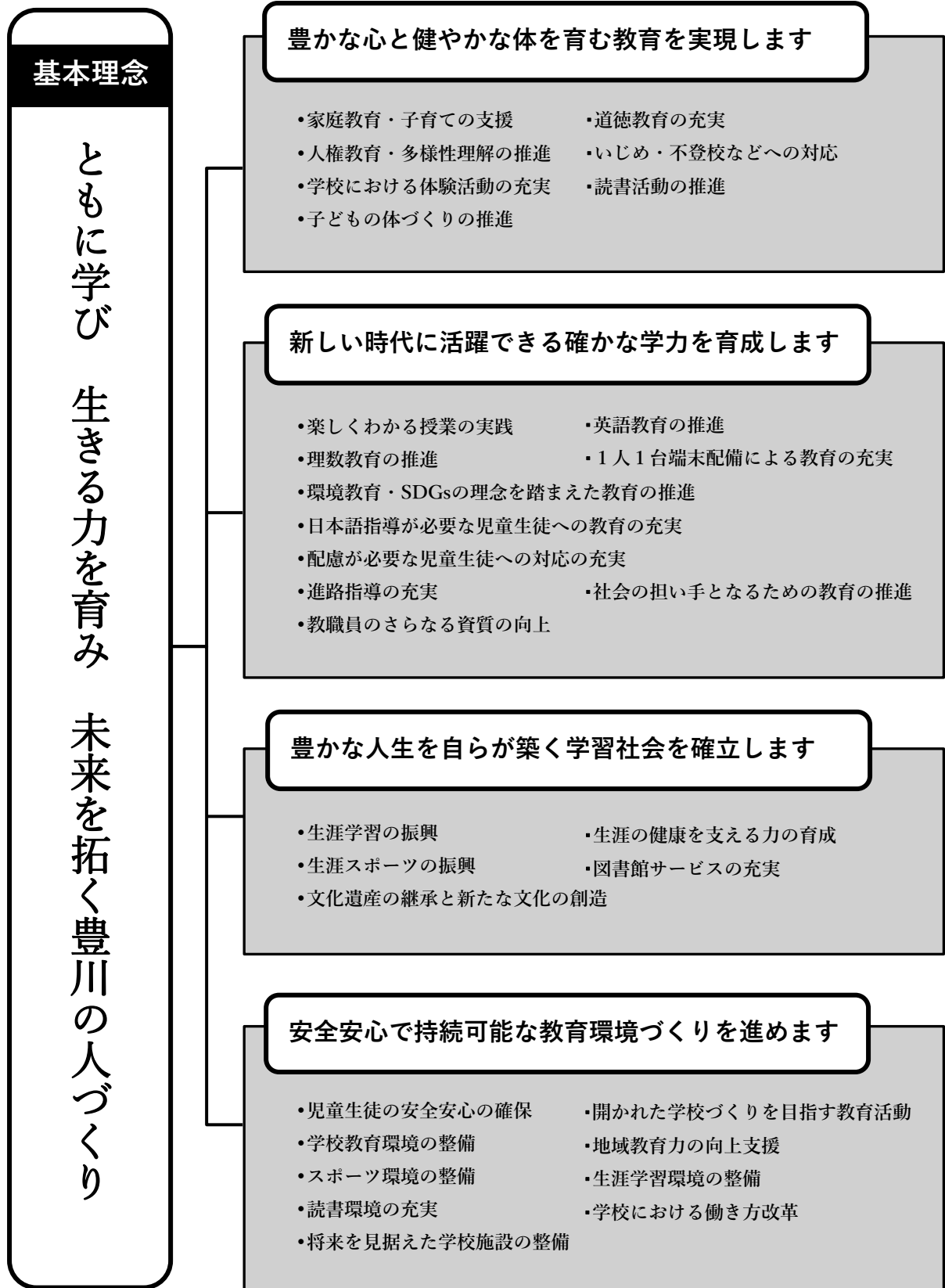
教育委員会会議は、毎月1回定例会を開催するほか、必要に応じて臨時会を開催しており、令和4年度(令和4年4月～令和5年3月)においては、次のとおり会議を開催し、審議を行いました。

開催日	議事内容	
<b>4月定例会</b> 令和4年4月19日	1	教職員の任用について
	2	豊川市教育委員会決裁規程の一部改正について
	3	令和3年度教育委員会の組織目標に対する結果及び令和4年度の組織目標について
	4	令和4年3月定例市議会における教育問題について
<b>5月定例会</b> 令和4年5月17日	1	教職員の任用について
	2	豊川市社会教育委員の委嘱について
	3	監査委員指摘事項及び措置状況等について
<b>6月定例会</b> 令和4年6月24日	1	民法改正後の新成人祝賀会に代わる新たな事業名称について
	2	教職員の任用について
	3	損害賠償の額の決定について
	4	令和4年度6月補正予算について
	5	令和5年度以降の小学校部活動について
	6	監査委員指摘事項及び措置状況等について
<b>7月定例会</b> 令和4年7月20日	1	教職員の任用について
	2	令和4年6月定例市議会における教育問題について
	3	令和3年度教育委員会事務の点検・評価に係る自己評価について
	4	令和5年度使用教科用図書の採択について
<b>8月定例会</b> 令和4年8月16日	1	令和3年度教育委員会決算について
	2	令和4年度9月補正予算について
	3	教職員の任用について
	4	市制80周年記念プラネタリウム番組の制作について
<b>9月定例会</b> 令和4年9月22日	1	教職員の任用について
	2	令和4年9月定例市議会における教育問題について
	3	小中学校における一人一台端末の持ち帰りについて
	4	令和5年度教職員定期人事異動方針について

<b>10月定例会</b> 令和4年10月18日	1	教職員の任用について
	2	令和3年度教育委員会事務の点検・評価報告書について
	3	令和5年度教職員定期人事異動方針について
<b>11月定例会</b> 令和4年11月14日	1	教職員の任用について
	2	令和4年度12月補正予算について
	3	豊川市体育施設条例の一部改正について
	4	豊川市御津体育施設条例の一部改正について
	5	令和5年度教育委員会予算見積書について
<b>12月定例会</b> 令和4年12月20日	1	教職員の任用について
	2	令和4年12月定例市議会における教育問題について
	3	前回議事にかかる報告について
<b>1月定例会</b> 令和5年1月17日	-	連絡事項のみ
<b>2月定例会</b> 令和5年2月10日	1	令和5年度教育委員会の予算概要及び主要事業について
	2	令和4年度3月補正予算について
	3	豊川市史跡公園条例の一部改正について
	4	社会教育審議会への諮問事項について
	5	文化財保護審議会への諮問事項について
<b>3月臨時会</b> 令和5年3月15日	1	令和5年度教職員の人事異動について
	2	職員の処分について
<b>3月定例会</b> 令和5年3月20日	1	令和5年度教育委員会職員の人事異動について
	2	令和4年度3月補正予算について
	3	豊川市教育委員会が保有する個人情報の保護等に関する規則の一部改正について
	4	豊川市立小・中学校の通学区域に関する規則の一部改正について
	5	豊川市学校運営協議会の設置に関する規則の一部改正について
	6	豊川市立学校管理規則の一部改正について
	7	豊川市社会教育審議会の答申について
	8	豊川市文化財保護審議会の答申について
	9	令和5年度における豊川市図書館の休館日等について
	10	豊川市中央図書館の喫茶コーナーについて

## 2 第3期豊川市教育振興基本計画体系

令和4年3月に策定した第3期豊川市教育振興基本計画の体系は以下のとおりです。



### III. 点検・評価

#### 1 自己評価の見方

第3期豊川市教育振興基本計画に掲げる施策別の主な取組について、主管課において業務点検・評価(自己評価)を行いました。

また、評価結果を踏まえ、今後の方向性を「**拡充**」「**継続**」「**見直し**」「**廃止**」「**完了**」の5段階で記載しています。

**施策⑥**
**読書活動の推進**

あらゆる方法や場所を活用し、子どもたちが進んで本を読む習慣、本を通じて物事を調べる習慣を身につけられるよう、様々な読書活動を推進していきます。

主な取組と自己評価	個別シートの掲載ページ	自己評価	C	継続
1 <学校教育課> 読書活動の実施			C	継続
2 <学校教育課> 学校図書館巡回司書の配置			B	継続
3 <中央図書館> 「マイブックプロジェクト」の推進	⇒ 【P22】		B	継続
4 <中央図書館> 子ども読書活動の推進			B	継続
5 <中央図書館> 「うち読」の普及・啓発の推進			B	継続

目標指数	目標指数の内容	参考値(R2)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
	「読書好き」な子どもの割合 [中央図書館アンケートより]	61.1%	61.1%				65.0%

※アンケート未実施等により、R4 値が不明な場合は「-」としています。

#### 自己評価基準

自己評価	評価内容
<b>A</b>	期待を上回る成果を上げた
<b>B</b>	期待通りの成果を上げた
<b>C</b>	概ね期待通りの成果を上げた
<b>D</b>	あまり成果を上げられなかった
<b>E</b>	成果を上げられなかった

※事業が未実施であった取組については「-」としています。

※新型コロナウイルス感染症の影響を受け、自己評価を下げた取組については、右上に「(コ)」と追記しています。



## 2 選定事業及び外部評価

計画内に掲げる107取組のうち、令和4年度に実施した事業から、各課が選定した13事業について、個別シートを作成し、実施内容や今後の課題や見直し点などについて記載しました。

また、学識経験者の方から「**良好**」「**概ね良好**」「**要改善**」のいずれかの評価を受けるとともに、取組全体についての意見等(外部評価)をいただきました。

※個別シートの「今後の展開」区分については、自己評価の「今後の方向性」と共通表現となっています。

## 3 評価の結果

### 自己評価結果

A	B	C	D	E	—	計
1	91	14 (3)	1 (1)	0	0	107 (4)
0.9%	85.0%	13.1%	0.9%	—	—	

※()内はコロナの影響により評価を下げた事業数です

### 今後の方向性

拡充	継続	見直し	廃止	完了	計
0	107	0	0	0	107
—	100%	—	—	—	

## 4 自己評価及び目標指標の状況

### 基本目標 1

## 豊かな心と健やかな体を育む教育を実現します

自己肯定感を高めるとともに、家庭や地域などとの連携の中で自分と他者をともに大切にできる心を育むことや、自分の健康について主体的に考え健康の保持増進の基礎をつちかうことが重要です。

そのため、地域社会との様々な関わりの中で、他者を思いやり自分の行動を見つめ直す活動を充実させるとともに、体力や運動能力の向上に向けた取組を行います。

### 施策① 家庭教育・子育ての支援

家庭教育や子育てに関する支援・相談や情報提供を実施するとともに、保護者と子どもが家族のつながりを強め、家庭の教育機能が高められるよう、地域との連携による取組を支援していきます。

#### 主な取組と自己評価

1	《生涯学習課》 家庭教育活動の支援	B	継続
2	《生涯学習課》 親子参加の講座などの開催	B	継続
3	《学校教育課》 幼児教育研究会の開催	C	継続

#### 目標指数

目標指数の内容	参考値(R3)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
「子どもを生み、育てる環境」市民満足度 [豊川市市民意識調査より]	50.2%	—				60.0%

### 施策② 道徳教育の充実

児童生徒が社会生活に必要な常識やマナーを身につけ、豊かな心を育めるよう、家庭や地域との連携、協力体制を構築するとともに、「特別の教科道徳」を核として、学校の教育活動全体において道徳教育を充実していきます。

#### 主な取組と自己評価

1	《学校教育課》 「特別の教科道徳」を核にした道徳教育の推進	B	継続
2	《学校教育課》 家庭・地域・学校の連携による開かれた道徳教育の推進	B	継続
3	《学校教育課》 体験活動を通じた道徳性の育成	B	継続

## 施策③ 人権教育・多様性理解の推進

性別や障害の有無、社会的出身や国籍、人種や民族などによって、差別的な取り扱いを受けることがないよう、一人ひとりの個性と文化を尊重し、多様性を認め合う人権教育を推進していきます。

### 主な取組と自己評価

1	《学校教育課》 豊川市小中学校人権教育研究会の充実	B	継続
2	《学校教育課》 教育活動全体を通して行う人権教育・多様性理解の推進	B	継続
3	《学校教育課》 人権に関する講座・研修会への教職員の参加	B	継続

## 施策④ いじめ・不登校などへの対応

学校や家庭、関係機関で連携し、いじめ・不登校などの未然防止や早期発見、早期対応のための取組を強化していきます。

### 主な取組と自己評価

1	《学校教育課》 早期発見・早期対応に向けた取組の推進	B	継続
2	《学校教育課》 臨床心理士などによる教育相談の充実	C	継続
3	《学校教育課》 豊川市不登校対策委員会の取組の推進	B	継続
4	《学校教育課》 適応指導教室「さくらんぼ」における支援	B	継続

## 施策⑤ 学校における体験活動の充実

児童生徒が生きる力や豊かな心を育むとともに、表現力や創造力を高められるよう、学校における体験活動の機会を充実していきます。

### 主な取組と自己評価

1	《学校教育課》 異年齢との交流活動の実施	B	継続
2	《学校教育課》 人や社会との関わり方を考える体験活動の実施	B	継続
3	《学校教育課》 文化的行事・宿泊的行事の実施	B	継続
4	《学校教育課》 ふるさと教育の推進	B	継続

### 施策②～⑤の目標指数

目標指数の内容	参考値(R3)	R4	R5	R6	R7	目標値(R8)
学校生活が楽しく充実していたと自己評価した児童生徒の割合 [学校教育課アンケートより]	75.9%	76.7%				78.0%

**施策⑥****読書活動の推進**

あらゆる方法や場所を活用し、子どもたちが進んで本を読む習慣、本を通じて物事を調べる習慣を身につけられるよう、様々な読書活動を推進していきます。

**主な取組と自己評価**

1	《学校教育課》	<b>読書活動の実施</b>	C	継続
2	《学校教育課》	<b>学校図書館巡回司書の配置</b>	B	継続
3	《中央図書館》	<b>「マイブックプロジェクト」の推進</b> ⇒ <b>【P22】</b>	B	継続
4	《中央図書館》	<b>子ども読書活動の推進</b>	B	継続
5	《中央図書館》	<b>「うち読」の普及・啓発の推進</b>	B	継続

**目標指数**

目標指数の内容	参考値(R2)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
「読書好き」な子どもの割合 [中央図書館アンケートより]	61.1%	<b>61.1%</b>				65.0%

**施策⑦****子どもの体づくりの推進**

子どもたちが体を動かす楽しさを実感したり、食について関心を持ったりすることに加え、健康の大切さを学ぶ機会を推進していきます。

**主な取組と自己評価**

1	《学校教育課》	<b>学校体育の充実</b>	B	継続
2	《スポーツ課 生涯学習課》	<b>地域における子どものスポーツ活動への支援</b>	C <sup>(コ)</sup>	継続
3	《学校教育課》	<b>生活習慣病予防の推進</b>	B	継続
4	《学校給食課 学校教育課》	<b>食に関する指導の充実</b>	B	継続
5	《学校教育課》	<b>学校保健の充実</b>	B	継続

**目標指数**

目標指数の内容	参考値(R3)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
運動が好きな児童生徒の割合 [庶務課アンケートより]	[小6] 63.1% [中2] 60.8%	—				[小6] 65.6% [中2] 63.3%
目標指数の内容	参考値(R3)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
朝食を食べない児童生徒の割合 [学校給食課アンケートより]	[小5] 2.4% [中2] 7.8%	[小5] <b>2.1%</b> [中2] <b>6.0%</b>				[小5] 0% [中2] 0%

## 基本目標 2

### 新しい時代に活躍できる確かな学力を育成します

超スマート社会（Society 5.0）の到来や、グローバル化が一層進展する中、子どもたちが新たな時代の担い手として、変化を前向きに受け止め、予測困難な時代を自立的に生きていく資質・能力を育んでいくことが重要です。

そのため、多様な教育課題へのきめ細かな対応を進め、子どもたち一人ひとりの状況や適性に応じた教育を行います。

#### 施策① 楽しくわかる授業の実践

児童生徒が主体的な学習活動により基礎的な知識や技能を確実に身につけられるよう、楽しくわかる授業を実践していきます。

##### 主な取組と自己評価

1	《学校教育課》 主体的・対話的で深い学びの推進	B	継続
2	《学校教育課》 きめ細かな指導の推進	B	継続

##### 目標指数

目標指数の内容	参考値(R3)	R4	R5	R6	R7	目標値(R8)
学習に意欲的に取り組んだと自己評価した児童生徒の割合 [学校教育課アンケートより]	60.0%	62.7%				68.0%

#### 施策② 英語教育の推進

児童生徒が積極的に英語で話す姿勢を育ていけるよう、英語によるコミュニケーションの機会を充実させた英語教育を推進していきます。

##### 主な取組と自己評価

1	《学校教育課》 英語指導助手の配置	B	継続
2	《学校教育課》 英語力向上へ向けた活動の推進	C	継続

##### 目標指数

目標指数の内容	参考値(R3)	R4	R5	R6	R7	目標値(R8)
AETの先生と楽しく英語を使った活動ができた児童生徒の割合 [学校教育課アンケートより]	[小6] 61.9% [中3] 61.9%	[小6] 61.9% [中3] 59.0%				[小6] 64.4% [中2] 64.4%

### 施策③

## 理数教育の推進

児童生徒が科学技術の素晴らしさを実感し、科学的な見方や考え方を楽しみながら身につけ、創造力を高められるような理数教育を推進していきます。

### 主な取組と自己評価

1	《学校教育課》	理数教科への関心を高める授業の実施	B	継続
2	《学校教育課》	理科教育支援員の配置	B	継続
3	《生涯学習課》	子どもものづくり教室の支援	B	継続

### 目標指数

目標指数の内容	参考値(R2)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
理科を好きな児童生徒の割合 [庶務課アンケートより]	[小6] 36.6% [中2] 29.0%	—				[小6] 39.1% [中2] 31.5%
目標指数の内容	参考値(R2)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
算数(数学)を好きな児童生徒の割合 [庶務課アンケートより]	[小6] 40.2% [中2] 22.2%	—				[小6] 42.7% [中2] 24.7%

### 施策④

## 1人1台端末配備による教育の充実

児童生徒がICT機器や情報を活用する能力を身につけることに加え、適切に情報を取り扱う方法を学べるような情報教育を充実していきます。

### 主な取組と自己評価

1	《学校教育課》	ICTの活用による個別最適な学びと協働学習の推進	B	継続
2	《学校教育課》	デジタル教科書・教材を活用した授業の実施	B	継続
3	《生涯学習課》 《学校教育課》	情報モラル教育の推進	B	継続

### 目標指数

目標指数の内容	参考値(R3)	R4	R5	R6	R7	目標値(R8)
ICT機器を活用した学習指導に取り組む学校の割合	[小学]	[小学]				[小学]
①教職員と児童生徒のやりとりで活用	①12.0%	①76.9%				①100%
②児童生徒同士のやりとりで活用	②4.0%	②76.9%				②100%
③児童生徒が一人で活用	③60.0%	③100%				③100%
[全国学力・学習状況調査より]	[中学]	[中学]				[中学]
	①0%	①80.0%				①100%
	②0%	②60.0%				②100%
	③0%	③100%				③100%

**施策⑤****環境教育・SDGsの理念を踏まえた教育の推進**

児童生徒の環境保全に対する意識を高めるとともに、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包括性のある社会の実現に向けて、SDGsの理念を踏まえた学習活動を推進していきます。

**主な取組と自己評価**

1	《学校教育課》 身近な地域の環境を守る環境学習	B	継続
2	《学校教育課》 SDGsの理念を取り入れた学習活動の推進	B	継続

**目標指数**

目標指数の内容	参考値(R3)	R4	R5	R6	R7	目標値(R8)
ESDの視点に立った学習活動に取り組む学校の割合 [学校教育課調査より]	[小学] 100% [中学] 100%	[小学] 100% [中学] 100%				[小学] 100% [中学] 100%

**施策⑥****日本語指導が必要な児童生徒への教育の充実**

外国人の児童生徒が安心して学校生活を送れるよう、日本語の初期指導を重視し、学年や能力に合わせた段階的・系統的な教育を充実していきます。

**主な取組と自己評価**

1	《学校教育課》 日本語指導が必要な児童生徒への日本語教育の実施	B	継続
2	《学校教育課》 日本語指導助手の配置	B	継続

**目標指数**

目標指数の内容	参考値(R2)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
日本語指導助手の人数 [学校教育課実績より]	11人	11人				12人

**施策⑦****配慮が必要な児童生徒への対応の充実**

児童生徒が自分の能力や可能性を最大限に伸ばし、自立して生きていくために必要な力を身につけられるよう、必要な配慮や支援を充実していきます。

**主な取組と自己評価**

1	《学校教育課》 特別支援教育の充実	B	継続
2	《学校教育課》 特別支援教育支援員の配置	B	継続
3	《学校教育課》 学級運営支援員の拡充 ⇒ 【P23】	B	継続
4	《学校教育課》 就学援助の実施	C	継続

**目標指数**

目標指数の内容	参考値(R2)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
学級運営指導員の人数 [学校教育課実績より]	79人	89人				94人

**施策⑧****進路指導の充実**

児童生徒の一人ひとりのニーズに対応できる指導体制を築くとともに、学校や家庭だけでなく、地元高校生や地域企業と連携した進路指導を充実していきます。

**主な取組と自己評価**

1	《学校教育課》 キャリアパスポートを活用したキャリア教育の実施	B	継続
2	《学校教育課》 働くことへの意義を体感する職場体験学習の実施	B	継続
3	《学校教育課》 地元高校生・地域企業との連携強化	B	継続

**目標指数**

目標指数の内容	参考値(R3)	R4	R5	R6	R7	目標値(R8)
将来の夢や目標がある児童生徒の割合 [全国学力・学習状況調査より]	[小学] 80.0% [中学] 63.7%	[小学] <b>79.5%</b> [中学] <b>65.3%</b>				[小学] 90.0% [中学] 73.7%

**施策⑨****社会の担い手となるための教育の推進**

多様な観点からのニーズに対応した学習機会の提供を行い、児童生徒が社会の担い手となるための教育を推進していきます。

**主な取組と自己評価**

1	《学校教育課》 主権者教育の推進	B	継続
2	《学校教育課》 小学校プログラミング教育の実施	B	継続
3	《学校教育課》 科学や技術に興味を持つ児童生徒の育成	B	継続

**目標指数**

目標指数の内容	参考値(R3)	R4	R5	R6	R7	目標値(R8)
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えている児童生徒の割合 [全国学力・学習状況調査より]	[小学] 48.0% [中学] 37.9%	[小学] <b>47.5%</b> [中学] <b>33.2%</b>				[小学] 58.0% [中学] 47.9%

**施策⑩****教職員のさらなる資質の向上**

教職員のさらなる資質の向上を支援するため、経験年齢や課題などに応じた効果的な研修を計画的に進めていきます。

**主な取組と自己評価**

1	《学校教育課》 教職員研修の充実	C	継続
2	《学校教育課》 教職員国内研修派遣の実施	B	継続

**目標指数**

目標指数の内容	参考値(R2)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
各種研修に参加した教職員数 [学校教育課実績より]	約500人	<b>約500人</b>				約1,700人



## 豊かな人生を自らが築く学習社会を確立します

人口減少や少子高齢化が進行していく中、人生100年時代を迎えようとしています。その中で、ライフステージに応じた学習機会の確保や学習成果の地域への還元が課題です。

そのため、すべての人々が生涯にわたって学び、活躍できるように、学習活動や文化・芸術・スポーツ活動などに参加するきっかけづくりを支援します。

### 施策① 生涯学習の振興

多くの市民が生涯にわたる学習活動に親しみ、生きがいを持って心豊かに暮らしていけるよう、主体的な生涯学習活動を支援していきます。

#### 主な取組と自己評価

1	《生涯学習課》 多様なニーズに対応した学習メニューの展開	B	継続
2	《生涯学習課》 学びを広げる学習情報・学習機会の充実	B	継続
3	《生涯学習課》 学習成果の発表・活用による人材育成	C <sup>(=)</sup>	継続
4	《生涯学習課》 学習成果が生きるまちづくりの支援	B	継続
5	《中央図書館》 ジオスペース館を有効活用した学習支援と情報発信	C	継続

#### 目標指数

目標指数の内容	参考値(R3)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
生涯学習活動を行っている市民の割合 [豊川市市民意識調査より]	58.1%	—				65.0%
目標指数の内容	参考値(R2)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
プラネタリウムの入場者数 [中央図書館実績より]	5,000人	8,823人				13,000人

### 施策② 生涯の健康を支える力の育成

子どもから大人まですべての市民が、病気予防や食育に関心を持って健やかに暮らせるよう、生涯にわたって健康を支える力の育成を進めていきます。

#### 主な取組と自己評価

1	《学校給食課》 地域とつながる食育の推進	⇒ 【P24】	B	継続
2	《学校教育課》 喫煙・飲酒・薬物乱用の防止		B	継続

#### 目標指数

目標指数の内容	参考値(R3)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
定期的な健康診断を受け、健康管理に努めている市民の割合 [豊川市市民意識調査より]	49.1%	—				57.0%

## 施策③ 生涯スポーツの振興

多くの市民がスポーツを楽しみ、健康的で活力のある生活を送ることができるよう、生涯スポーツを振興させる取組を進めていきます。

### 主な取組と自己評価

1	《スポーツ課》	地域スポーツの推進		B	継続
2	《スポーツ課》	スポーツイベントの開催支援	⇒ 【P25】	D <sup>(=)</sup>	継続
3	《スポーツ課》	スポーツ選手・団体への活動支援		C	継続
4	《スポーツ課》	トップレベルに触れる機会の充実	⇒ 【P26】	B	継続
5	《スポーツ課》	スポーツツーリズムの推進		A <sup>(=)</sup>	継続

### 目標指数

目標指数の内容	参考値(R3)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
週1回以上スポーツや運動をしている市民の割合 [豊川市市民意識調査より]	49.9%	—				50.0%

## 施策④ 図書館サービスの充実

多くの市民が図書館に関心を持ち、有効に活用できるよう、図書館サービスを充実していきます。

### 主な取組と自己評価

1	《中央図書館》	図書館資料の充実		B	継続
2	《中央図書館》	コラボ展示・コラボイベントの実施		B	継続
3	《中央図書館》	電子図書館サービスの充実	⇒ 【P27】	B	継続
4	《中央図書館》	図書館体験会の実施		B	継続
5	《中央図書館》	「図書館まつり」や「図書館検定」などのイベントの実施		B	継続

### 目標指数

目標指数の内容	参考値(R2)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
市民1人当たりの図書等貸出冊数 [中央図書館実績より]	5.0冊	5.7冊				7.1冊
目標指数の内容	参考値(R3)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
電子書籍の利用回数 [中央図書館実績より]	24,252冊	19,186冊				25,000冊

## 施策⑤

## 文化遺産の継承と新たな文化の創造

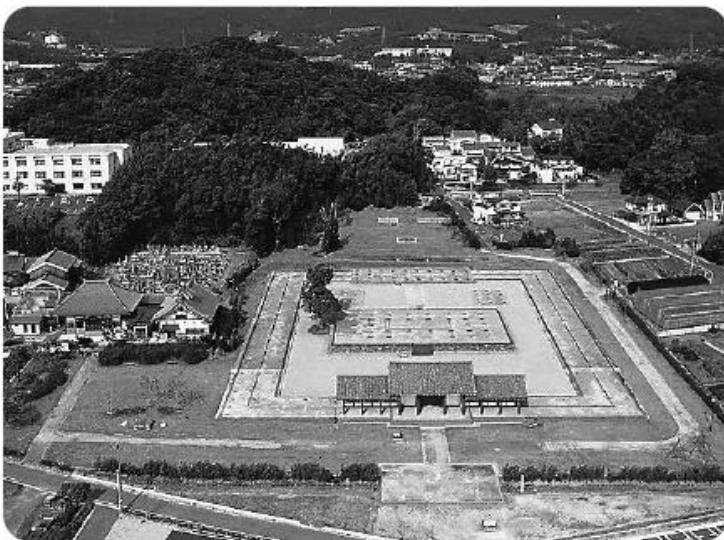
多くの市民が地域の伝統的な文化を尊重するとともに、新しい文化を生み出せるよう、身近な文化芸術活動を支援していきます。

### 主な取組と自己評価

1	《生涯学習課》	文化遺産の保護・活用の環境づくり	⇒ 【P28】	B	継続
2	《生涯学習課》	文化遺産継承の取組の推進		B	継続
3	《生涯学習課》 《学校教育課》	平和学習の推進		B	継続

### 目標指数

目標指数の内容	参考値(R2)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
文化財保護の推進に満足している市民の割合 [庶務課アンケートより]	27.3%	—				29.8%



三河国分尼寺跡史跡公園



豊川海軍工廠平和公園（第一火薬庫）

## 安全安心で持続可能な教育環境づくりを進めます

社会や経済の情勢は大きく変化し、教育に求められるニーズが日々、多様化・複雑化する中、学校教育環境を充実させるとともに、あらゆる世代の人々がスポーツや生涯学習、読書などに親しむ環境を整備することが求められています。

そのため、学校をはじめとした教育環境を充実させ、魅力ある取組を展開していくとともに、次世代を担う子どもたちのため、安全安心に学べる教育環境を将来にわたって確保します。

### 施策① 児童生徒の安全安心の確保

児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、また、保護者が安心して子どもを託すことができるよう、家庭や地域、警察などの関係機関と連携しながら、学校教育の安全安心を確保していきます。

#### 主な取組と自己評価

1	《学校教育課》 防災教育の推進、教職員の防犯意識	B	継続
2	《学校教育課》 交通安全教育の推進	B	継続
3	《学校教育課》 通学路の安全管理への取組	B	継続
4	《学校教育課》 学校安全緊急情報共有化広域ネットワークの活用	B	継続
5	《庶務課》 防犯・防災設備の充実	B	継続
6	《学校給食課》 学校給食における衛生・安全管理の徹底	B	継続
7	《学校教育課》 学校生活における新しい生活様式の実践による感染防止意識の向上	B	継続

#### 目標指数

目標指数の内容	参考値(R2)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
児童生徒の安心安全の確保に満足している市民の割合 [庶務課アンケートより]	44.6%	—				47.1%
目標指数の内容	参考値(R3)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
「学校給食」児童生徒満足度 [学校給食課アンケートより]	61.2%	66.2%				70.0%

## 施策② 開かれた学校づくりを目指す教育活動

学校と保護者、地域がともに学びながらそれぞれの役割を果たし、連携して児童生徒の成長を支えていくよう、開かれた学校づくりを目指した教育活動を進めていきます。

### 主な取組と自己評価

1	《学校教育課》	特色ある学校づくりの推進	B	継続
2	《学校教育課》	開かれた学校づくり	B	継続
3	《学校教育課》	学校からの情報発信	B	継続
4	《庶務課》	学校サポーターによる学校支援	B	継続
5	《学校教育課》	学校評価の公表	B	継続
6	《学校教育課》	部活動の外部講師の活用 ⇒ 【 P29 】	B	継続

### 目標指数

目標指数の内容	参考値(R3)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
「学校とかかわりを持っていきたい」と思っている市民の割合 [豊川市市民意識調査より]	49.2%	—				49.3%
目標指数の内容	参考値(R2)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
学校サポーター登録者数 [庶務課実績より]	699人	742人				750人

## 施策③ 学校教育環境の整備

児童生徒が楽しく充実した学校生活を送れるよう、学校教育環境の整備を進めていきます。

### 主な取組と自己評価

1	《庶務課》	老朽校舎などの計画的な整備	⇒ 【 P30 】	B	継続
2	《庶務課》	学習環境の整備	⇒ 【 P31 】	B	継続
3	《庶務課》 《学校教育課》	教育用 I C T 機器などの適切な運用管理		B	継続
4	《庶務課》	学校図書の充実		B	継続
5	《学校給食課》	学校給食施設の長寿命化と適正な管理	⇒ 【 P32 】	B	継続

### 目標指数

目標指数の内容	参考値(R2)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
学校教育環境などの整備・充実に満足している市民の割合 [庶務課アンケートより]	31.5%	—				34.0%
目標指数の内容	参考値(R2)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
屋内運動場トイレの洋式化率 [庶務課実績より]	14.1%	14.1%				100%

## 施策④ 地域教育力の向上支援

子どもや若者が地域の中で、様々な体験を通じて生き生きと成長していけるよう、地域教育力の向上を支援していきます。

### 主な取組と自己評価

1	《生涯学習課》 地域人材の活用による交流活動や体験活動などの充実	B	継続
2	《生涯学習課》 子ども・若者への各種支援	B	継続

### 目標指数

目標指数の内容	参考値(R3)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
「青少年の育成・支援」市民満足度 [豊川市市民意識調査より]	29.6%	—				32.0%
目標指数の内容	参考値(R2)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
少年愛護センターにおける相談支援件数 [生涯学習課実績より]	204件	310件				450件

## 施策⑤ スポーツ環境の整備

多くの市民が安心してスポーツやレクリエーション活動に親しめるよう、スポーツ環境の整備を進めていきます。

### 主な取組と自己評価

1	《スポーツ課》 スポーツ施設の整備	⇒ 【 P33 】	B	継続
2	《スポーツ課》 スポーツ施設の適正な管理運営		B	継続
3	《スポーツ課》 学校施設の開放推進		C	継続

### 目標指数

目標指数の内容	参考値(R2)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
スポーツ施設の利用者数 [スポーツ課実績より]	664,203人	1,096,591人				1,240,000人
目標指数の内容	参考値(R2)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
学校体育施設開放の利用者数 [スポーツ課実績より]	251,815人	324,322人				450,000人

## 施策⑥ 生涯学習環境の整備

多くの市民が身近な場所で、内容の充実した生涯学習に親しめるよう、生涯学習環境の整備を進めていきます。

### 主な取組と自己評価

1	《生涯学習課》 生涯学習施設の活用	⇒ 【 P34 】	B	継続
2	《生涯学習課》 高等教育機関との連携		B	継続

### 目標指数

目標指数の内容	参考値(R2)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
生涯学習センターの利用者数 [生涯学習課実績より]	136,149人	199,763人				245,000人

## 施策⑦

### 読書環境の充実

多くの市民が気軽に本を手に取り、進んで読書に親しめるよう、図書館を拠点とする読書環境を充実していきます。

#### 主な取組と自己評価

1	《中央図書館》	図書館と学校などとの連携強化の推進	B	継続
2	《中央図書館》	図書館施設などの整備	B	継続

#### 目標指数

目標指数の内容	参考値(R3)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
図書館の来館者数 [中央図書館実績より]	585,052人	587,301人				631,000人

## 施策⑧

### 学校における働き方改革

児童生徒のためにも、教職員が心身ともに健康な状態で、教育活動に専念できるよう、学校における働き方改革を進めていきます。

#### 主な取組と自己評価

1	《学校教育課 庶務課》	ICT機器・校務支援システムの有効活用	B	継続
2	《学校教育課 庶務課》	専門スタッフ・地域人材などとの連携・分担による業務の削減	B	継続
3	《学校教育課 スポーツ課 生涯学習課》	休日部活動の地域移行への検討	C	継続
4	《学校教育課》	文化事業の開催方法などの見直し	B	継続
5	《学校教育課》	教職員のメンタルヘルス維持への取組	C	継続

#### 目標指数

目標指数の内容	参考値(R3)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
時間外在校等時間が月45時間以内の教職員数の割合 [学校教育課調査より]	47.7%	39.5%				100%

## 施策⑨

### 将来を見据えた学校施設の整備

将来にわたって子どもたちの「生きる力」を育むことができるよう、施設の整備を進めていきます。

#### 主な取組と自己評価

1	《庶務課》	複式編制回避に向けた小規模校の支援	C	継続
2	《庶務課》	35人学級への対応	B	継続

#### 目標指数

目標指数の内容	参考値(R2)	R4	R5	R6	R7	目標値(R7)
35人学級実施への対応率 [庶務課実績より]	100%	100%				100%

## 3 「マイブックプロジェクト」の推進

【中央図書館】

読書に親しむ機会とニーズに合った学校図書を充実するため、中学校2年生が、中央図書館の提供による図書購入券を利用して書店で本を購入し、読み終えた本を紹介文とともに学級文庫に提供し、読書の輪を広げる「マイブックプロジェクト」を実施します。

令和4年度決算額 1,878千円

## 実施状況と成果

自己評価：B

## マイブックプロジェクト推進事業

- ・市内の中学2年生を対象に、協力書店（市内）で使える一定金額の図書購入券を配布し、各生徒が読みたいと思う本（雑誌、漫画、写真集、マニュアル本、趣味などの実用書、暴力的な内容、性的な表現があるものは避ける）を自ら書店で購入してもらった。
- ・購入した本は、まず本人が読み、その後は紹介メッセージを付けて級友や他のクラスの生徒へ、また、次年度には他の学年の生徒へとバトンを渡すように次々に読者を増やすことで、読書の楽しさを体験してもらい、生徒の読書意欲の向上につなげることができた。
- ・事業実施後の参加生徒へのアンケートでは、「『本ってこんなに面白いのだ』と思えるようになった」「いつもは読まないような本が読めて良かった」という意見もあり、読書が好きになったと答えた生徒が全体の半数近くいた。
- ・事業実施後の担任へのアンケートでは、「この事業により、読書に対する生徒の意識に変化はあったか」という質問に対し、「今まで図書室を利用したことのない生徒が来室するなどの変化が見られた」「図書を選ぶ際に、生徒同士が相談をして楽しそうに選んでいる様子が見られた」などの意見が多く、生徒の読書意欲の向上につなげることができた。

【マイブックプロジェクト】

	R2	R3	R4
生徒数（対象）	1,775人	1,798人	1,759人
購入者	1,712人	1,709人	1,631人
購入額	1,916千円	1,953千円	1,878千円
参加率	96.5%	95.1%	92.7%

## 今後の展開

- 拡 充      参加生徒へのアンケートに「このプロジェクトを通して、普段は買わないようなジャンルの本を買うことができた」との意見があり、本への興味・関心や読書量の増加といった効果が見られるため、本事業を今後も継続できるよう関係部局と協議を行う。
- 継 続
- 見直し
- 廃 止
- 完 了

## 点検評価委員の評価及び意見等

■ 良好

生徒自身が自ら本を選び購入することにより、読書活動に興味を持ち、更に「読書の楽しさ」が輪になって生徒の間に拡がりを見せている点を評価する。本を読み考えることは、想像力も高め視野を広げることにつながる。今後も事業への高い参加率を維持し、一人でも多くの生徒が将来について考える良いきっかけを得ることを願う。



### 3 学級運営支援員の拡充

【学校教育課】

安定した学級運営を支えるため、個別の支援を必要とする児童生徒がいる学級への学級運営支援員を増員し、個別的な指導やティームティーチング指導を実施します。（総合計画実施計画事業）

令和4年度決算額 72,544 千円

#### 実施状況と成果

自己評価：B

#### 学級運営支援員の配置

- ・令和4年度は、4月配置支援員を小学校26校に1名ずつと、規模の大きい小学校10校に個別支援員を配置したことで、学級の安定したスタートにつなげることができた。その後6月配置に向けて、90学級からの要請があり、視察の結果、実際に配置できたのは36学級であった。
- ・学校からの要望を受けて、学級運営支援員を配置した結果、派遣された学校からは、「発達障害のある児童生徒が落ち着いて授業を受けることができるようになった」、「学級全体が落ち着いて授業を受けることができるようになった」などの報告があった。

【学級運営支援員の配置人数】 (人)

	R2	R3	R4
学級支援員	5	5	5
個別支援員	74	79	84

#### 今後の展開

- 拡 充
  - 継 続
  - 見直し
  - 廃 止
  - 完 了
- 令和2年度は174学級、令和3年度は177学級、令和4年度は176学級から要望があった。学校からの配置要望に対し、ここ数年の充足率は40%台である。また、発達障害を抱える子どもは変化に弱い傾向にあるが、支援員の多くは6月からの任用になっており、学級スタート時のフォローがやや薄い状況にある。任用全体の人数は変えずに、4月の任用を増やすことで解消を図っていく。

#### 点検評価委員の評価及び意見等

■ 良好

学校のニーズに応えた支援員の4月配置や、学級支援員の柔軟な配置対応により、児童生徒とともに学級全体の落ち着きを生み出していることは高く評価できる。人材不足の課題はあるものの、教師と児童生徒がお互いに楽しく授業を受ける環境作りのためにも、個に応じた支援の充実を図っていただきたい。

## 1 地域とつながる食育の推進

【学校給食課】

児童生徒が地域食材の生産、流通への理解を深めながら「食」への関心を高められるよう、学校給食において「豊川産〇〇の日」の実施や地元産農産物の積極的使用など地産地消を推進します。また、児童生徒の参加による「地場産物を使用した学校給食献立コンクール」の開催を通じて、家庭での食育につながる取組を進めます。

令和4年度決算額 130千円

### 実施状況と成果

自己評価：B

#### 「豊川産〇〇の日」のイベント給食の実施などによる地産地消の推進

- ・「豊川産〇〇の日」のイベント給食は、46回（14品目）実施し、新たな地元食材として「いちじくジャム」を提供した。
- ・令和4年6月の「愛知を食べる学校給食の日」に、桜町小学校にて、グリーンアスパラガス生産者を講師として招き、生産者と児童との交流を図るとともに、地域や県産物についての理解を深める授業を実施した。

【「豊川産〇〇の日」イベント給食】

	R2	R3	R4
回数	36回	41回	46回
使用品目数	12品目	12品目	14品目

【地産地消率】

	R2	R3	R4
地産地消率	11.6%	12.2%	12.5%

※食材数における豊川産の使用割合

#### 地場産物を使用した学校給食献立コンクールの開催

- ・市内36小中学校を通じてレシピを募集したところ、多くの作品の応募があった。第1次審査（書類審査）、第2次審査（試食審査）を経て、最優秀賞1作品、優秀賞3作品、入選6作品と特別賞（アイデア賞・ネーミング賞等）38作品の、計48作品を決定した。
- ・優秀賞等の作品レシピは、豊川市中央図書館にて図書館コラボ展示を実施するとともに、学校給食課ホームページに掲載した。
- ・優秀賞の4作品については1月の全国学校給食週間の献立として採用した。

【学校給食献立コンクール応募数】

	R2	R3	R4
応募作品数	306点	694点	413点

### 今後の展開

- 拡 充 ひまわり農協との連携により、イベント給食や生産農家との会食会を実施していくとともに、学校給食に地元産の農産物を積極的に使用し、地産地消の推進を図っていく。
- 継 続
- 見直し また、地場産物を使った学校給食献立コンクールについては、平成16年度より継続している事業であり、優秀作品を定番献立として活用していく。
- 廃 止
- 完 了

### 点検評価委員の評価及び意見等

■ 良好

農協との連携によるイベント給食の実施や生産農家との交流会により、児童生徒の地場産地への理解を深め、地産地消の推進に大きな役割を果たしていることを評価する。  
献立コンクール等を通じ、地元産物の知識を児童生徒のみならず、家庭や地域へと広げる工夫を望みたい。

## 2 スポーツイベントの開催支援

【スポーツ課】

豊川リレーマラソンやトヨカワシティマラソン大会においてゲストランナーを招聘するなどし、交流人口の拡大や地域経済の活性化につなげていくためにスポーツイベントの開催支援を行います。（総合計画実施計画事業）

令和4年度決算額 3,796千円

### 実施状況と成果

自己評価：D

#### スポーツイベントの開催支援事業（実）

- ・豊川シティマラソン・豊川リレーマラソンにおいて、ゲストランナー招聘等、大会の魅力向上を図ることで、市内外から多くの参加者が集まった。
- ・新型コロナウイルス感染症対策をHP等でPRし、市民が安心して参加できる大会運営を行うことができた。
- ・ボランティア協力を募集することで、市民のイベントへの関わり方を創出するとともに、安心安全な大会運営につながった。
- ・会場周辺でのブース出展の充実に努め、更なる賑わい創出や地域経済の活性化を行うことができた。

【R4スポーツイベントの開催支援】 (人)

	当日参加者	ボランティア数
リレーマラソン	2,169	57
シティマラソン	1,400	359

#### 今後の展開

- 拡 充 豊川リレーマラソン及びトヨカワシティマラソン大会におけるゲストランナーの招聘
- 継 続 は継続し、イベントの知名度を上げて、さらなる交流人口の拡大を図っていく。
- 見直し ボランティア協力への募集については、広報を工夫し、より多くの方に参加いただける
- 廃 止 イベント作りに努めていく。
- 完 了

#### 点検評価委員の評価及び意見等

■ 概ね良好

コロナ対策を行った上で、リレーマラソン、シティマラソンを開催し、コロナ禍にあってもボランティア募集を含め、スポーツの楽しみ方を広めたことを評価する。  
今後もPRに努め、市内外からより多くの方に興味をもって参加していただける企画をお願いしたい。

4

トップレベルに触れる機会の充実

【スポーツ課】

市民のスポーツに対する意識の高揚や、子どもたちに夢を抱かせるきっかけづくりのため、トップアスリートを招いたスポーツ教室など、交流の機会を提供します。また、スポーツ施設を会場として、競技水準の高い試合を気軽に観戦できる環境づくりを進めます。（総合計画実施計画事業）

令和4年度決算額

470千円

実施状況と成果

自己評価：B

トップアスリートふれあい交流事業（実）

- ・トップアスリートによるスポーツ教室を3教室開催し、トップレベルのアスリートからの熱い指導に触れ、競技意識の向上、スポーツへの関心を高める機会を提供した。

○野球教室：令和4年12月24日（土）開催

ジョセフ選手（埼玉西武ライオンズ）

速水将大選手（千葉ロッテマリーンズ）

○ソフトボール教室：令和5年1月15日（日）開催

東海理化女子ソフトボール部

○BMX教室：令和5年2月11日（土）開催

高崎成琉選手・竹内樹氏

【トップアスリートふれあい教室参加者】

R 2	ボウリング教室	45人
	サッカー教室	中止
R 3	ソフトボール教室	41人
	水泳教室	中止
R 4	陸上教室	中止
	野球教室	153人
	BMX教室	20人

今後の展開

- 拡 充      引き続き、多くの市民がトップレベルのスポーツに触れることで、競技意識の向上を図り、スポーツへの関心を高める機会を提供していく。
- 継 続
- 見直し
- 廃 止
- 完 了

点検評価委員の評価及び意見等

■ 良好

トップアスリートの優れた技術力を身近で見たり、直接指導を受けることで、子どもたちに感動や夢を与えるだけでなく、スポーツに対する意欲向上にもつながっている。子どもたちが多感な今こそ、トップアスリートに触れる機会は意義があるため、事業の継続を希望する。

### 3 電子図書館サービスの充実

【中央図書館】

様々な事情により来館が困難な方を始め、あらゆる利用者のニーズに対応するため、電子書籍を計画的に購入するとともに、行政資料や地域資料などを電子書籍化した独自資料の制作を進めます。（総合計画実施計画事業）

令和4年度決算額 2,175千円

#### 実施状況と成果

自己評価：B

#### 電子図書館サービス推進事業

- ・コロナ禍以降、よりニーズの高まる非来館型サービスである電子図書館サービスの適正な運営に努め、これまでの電子書籍の貸出傾向等を参考に、購入する電子書籍の選書を行い、令和3年度末と比較して電子書籍数を283ライセンス増加させた。

【電子図書館の状況】

	R2	R3	R4
保有ライセンス数	9,394ライセンス	9,873ライセンス	10,156ライセンス
保有冊数	6,326冊	6,539冊	6,620冊
利用回数	19,549回	24,252回	19,186回

- ・一括利用登録の申し込みがあった高等学校からは、今年度も継続して新入生分の登録申し込みがあった。
- ・豊川特別支援学校高等部の図書館体験会では、学校で利用しているタブレット端末から豊川市電子図書館が利用できるよう、パスワードの設定方法等を生徒や教師と一緒にを行いながら、実際に豊川市電子図書館を体験してもらった。

#### 今後の展開

- 拡 充
  - 継 続
  - 見直し
  - 廃 止
  - 完 了
- 読書バリアフリー法の策定や非来館型電子サービスの一般化により、図書館への需要はますます増加すると思われるため、今後も蔵書を増やししながら利用者満足度を高めていくと共に、より多くの人に利用していただけるよう、周知に工夫を図る。

#### 点検評価委員の評価及び意見等

■ 良好

データ分析等をもとに、市民のニーズを的確に捉えたライセンスの増加及び充実に高く評価する。また、高等学校との連携を図る取組や、支援学校高等部の子どもたちが利用できるようにしたことも評価に値する

## 1 文化遺産の保護・活用の環境づくり

【生涯学習課】

三河国分寺跡の整備を進め、古代の重要遺跡である三河国府跡の国指定を目指します。また、三河国分尼寺跡史跡公園を始め整備の完了した史跡や文化財の活用を積極的に行います。（総合計画実施計画事業）

令和4年度決算額 下記のとおり

### 実施状況と成果

自己評価：B

#### 三河国府跡保存整備事業（実）

令和4年度決算額 1,144千円

- ・学術的に価値の高い遺跡である三河国府跡政庁地区を国指定史跡として保存・活用するために「白鳥遺跡（三河国府跡）発掘調査報告書」を発行した。
- ・文化庁と指定に向けた協議をし、発掘調査報告書を参考資料として提出した。
- ・史跡予定地の土地所有者に事業説明を行い、同意書を取りまとめた。

#### 菟足神社貝塚公園整備

令和4年度決算額 19,303千円

- ・令和元年8月に川出家（菟足神社の歴代宮司家）から寄付を受けた「菟足神社貝塚」については、縄文時代晩期を代表する貝塚遺跡の一つであり、遺構の保存状態が良好であることから、史跡公園として整備工事し、保存・活用を図った。【供用開始：令和5年4月1日、史跡公園面積：2,573㎡】

#### 文化財施設の活用

令和4年度決算額 26,784千円

- ・各文化財施設にて、下記の通りイベントを開催した。また、ボランティアガイド、歴史講座、体験教室等を実施し、入館者の増加を図った。

- 三河国分尼寺史跡公園：「天平ロマンの夕べ」
- 豊川海軍工廠平和公園：「折り鶴に平和の祈りを」他
- 大橋屋（旧旅籠鯉屋）：「はたごdeあそぼう！」

【文化財施設の入館者数】 (人)

	R2	R3	R4
三河国分尼寺史跡公園 （三河天平の里資料館）	4,123	4,686	5,110
豊川海軍工廠平和公園 （平和交流館）	16,985	18,592	17,357
大橋屋（旧旅籠鯉屋）	4,709	4,925	5,945

### 今後の展開

- 拡 充 三河国府跡保存整備事業については、令和5年度に国府跡の中核地区について国の指定を受け、令和6年度以降に公有化を進める。
- 継 続
- 見直し 三河国分寺跡保存整備事業については、発掘調査報告書の編集・刊行、保存活用計画策定を行い、活用に向けて整備を計画的に進める。
- 廃 止
- 完 了

### 点検評価委員の評価及び意見等

■ 良好

三河国分寺跡、三河国府跡の高次での保存整備を目指す取組に期待する。市内の文化遺産が、市民にとって、次代へ継承すべき大切なものとして理解されるよう、PR活動に努めて欲しい。また、より多くの児童生徒、一般の方々などがイベントに参加したり見学できる学びの場としての企画も考えていただきたい。

## 6 部活動の外部講師の活用

【学校教育課】

生徒の部活動に対する意欲をより高めるため、各中学校における部活動の実情に応じて専門的な技術指導ができる地域の指導者を招き、顧問の教職員の指導を支援することで、地域との連携による部活動の活性化に取り組みます。（総合計画実施計画事業）

令和4年度決算額 3,603千円

## 実施状況と成果

自己評価：B

## 中学校部活動外部指導者の採用

- ・市内10中学校に対し、運動部26名、文化部3名の外部指導者を採用した。
- ・運動部については8種目、文化部については吹奏楽部に2校、美術部に1校に配置した。
- ・外部指導者については学校における部活動顧問となっ

【中学校部活動外部指導者の配置人数】 (人)

	R2	R3	R4
運動部	23	23	26
文化部	3	2	3

- た教員が担当種目の専門性がない場合、技術指導を行うものである。部活動所属生徒からは「専門的な指導を受けることができ自らの競技に対する技術が向上した」という声も聞かれている。顧問についても「生徒を掌握していただき、技術的な指導を行っていただくととても助かっている」という感想もある。

## 今後の展開

- 拡 充 学校現場からは毎年、外部指導者の配置希望に定員を超える希望がある。令和5年度
- 継 続 については30人の枠に対し10校から31人の希望があった。引き続き、外部指導者の
- 見直し 採用を行い、豊川市内における運動、文化的な部活動に携わっていただける人材を確
- 廃 止 保し、なるべく休日部活動地域連携に向けた指導者の確保に努める。
- 完 了

## 点検評価委員の評価及び意見等

■ 良好

外部講師の指導により、児童生徒の専門的知識の取得や技術の向上、更に部活動への意欲を高めている点を評価する。ダンスやeスポーツなど新たなニーズに対応するためにも、地域との更なる連携の形を研究し、優れた指導力を有する人材の確保に努めていただきたい。

1 老朽校舎などの計画的な整備

【庶務課】

児童生徒が安全な環境の中で、安心して学校生活を送ることができるよう、老朽化した校舎の使用目標30年程度の長寿命化を図るための大規模改修や外壁改修などの整備を計画的に進めます。(総合計画実施計画事業)

令和4年度決算額 下記のとおり

実施状況と成果

自己評価：B

小学校校舎改修事業

令和4年度決算額 1,232,101千円

・令和4年度は下記のとおり改修事業を行った。

- 国府小学校校舎改修事業（実）：  
校舎の大規模改修工事の完了
- 一宮南部小学校校舎改修事業（実）：  
校舎の大規模改修工事の完了
- 三蔵子小学校校舎改修事業（実）：実施設計
- 御津北部小学校校舎改修事業（実）：実施設計

【事業別決算額】 (千円)

	R2	R3	R4
国府小学校	36,923	627,544	711,875
一宮南部小学校	25,076	-	479,328
三蔵子小学校	8,800	28,857	31,108
御津北部小学校	-	10,120	9,790

校舎外壁等改修事業

令和4年度決算額 149,535千円

- ・八南小学校及び東部中学校の外壁等改修工事を実施した。
- ・工事を実施するにあたり、学校行事や学校生活への影響が最小限になるよう、工事着工前や工事中に、学校側と十分な調整を行い、大きな問題もなく実施することができた。

今後の展開

- 拡 充 令和5年度は、三蔵子小学校及び御津北部小学校の大規模改修工事及び千両小学校と
- 継 続 赤坂小学校の校舎外壁等改修工事を予定している。
- 見直し 今後も長寿命化のための大規模改修をはじめ、劣化調査に基づいた計画的な施設整備
- 廃 止 を進める。
- 完 了

点検評価委員の評価及び意見等

■ 良好

安全な環境の中で、児童生徒が安心して学校生活が送れるよう、整備計画通り校舎改修事業が進められていることを評価する。突発的な施設破損に対しても、即時かつ柔軟な対処対応をお願いしたい。



## 2 学習環境の整備

【庶務課】

衛生環境面の改善や生活様式の変化に対応するため、小中学校校舎及び屋内運動場トイレの洋式化などの整備を進めます。また、校舎の老朽化した空調設備の更新を行います。（総合計画実施計画事業）

令和4年度決算額 下記のとおり

### 実施状況と成果

自己評価：B

#### 小中学校管理諸室空調設備改修事業

令和4年度決算額 53,870千円

- ・小学校1校（赤坂小）及び中学校1校（一宮中）で空調設備改修を実施した。
- ※ 普通教室空調設備整備事業は、中学校は平成29年度、小学校は平成30年・令和元年度で整備完了。

#### 小中学校トイレ改修事業

- ・小学校7校、中学校3校で、屋内運動場トイレ改修のための設計見直しを実施した。
- ※ 校舎のトイレ改修は、令和2年度で整備完了。（大規模改修予定の2校を除く）

【屋内運動場トイレ改修のための見直し実施校】

中学校	小学校	
南部中学校	三蔵子小学校	金屋小学校
金屋中学校	牛久保小学校	御津北部小学校
御津中学校	中部小学校	御津南部小学校
	天王小学校	

### 今後の展開

- 拡 充
  - 継 続
  - 見直し
  - 廃 止
  - 完 了
- 令和5年度は、小学校7校、中学校3校の屋内運動場トイレ改修工事を予定している。その他の学校についても計画的に改修工事を実施し、学校環境の改善を図る。管理諸室空調設備改修事業については、老朽化により故障している機器も多く、早急な対応が必要なため、工事に必要な予算を確保していく。

### 点検評価委員の評価及び意見等

■ 良好

コロナ禍を経て、児童生徒及び保護者の衛生環境に対する意識は一段と高まっていると考えられる。学校生活の中でも、衛生環境の充実は児童生徒にとって重要である。今後も計画的な改修・更新により、児童生徒が美しい環境の中で学校生活を送れることを期待する。

5

学校給食施設の長寿命化と適正な管理

【学校給食課】

安全安心な学校給食を提供するため、学校給食施設の適正な管理を行うとともに、計画的な施設の修繕や調理機器の更新を行い長寿命化に取り組みます。（総合計画実施計画事業）

令和4年度決算額 下記のとおり

実施状況と成果

自己評価：B

学校給食センター長寿命化事業（実）

令和4年度決算額 6,716千円

- ・老朽化した学校給食センター施設の長寿命化を図るため、令和4年度から3か年の継続費事業として、空調設備の改修工事を行っており、令和4年度は、会議室、食堂等を実施した。

【施設の故障等による給食提供中止措置日数】

	R2	R3	R4
中止措置日数	0日	0日	0日

南部学校給食センター蒸気管改修事業

令和4年度決算額 20,900千円

- ・南部学校給食センターにおいて、蒸気管等の維持管理に関する課題解決を図るため、令和4年度は、蒸気管更新等計画を策定した。

計画的な施設修繕及び調理機器の更新

令和4年度決算額 90,716千円

- ・学校給食センターにおいてNo.4 ボイラーの交換修繕を実施した。（全台更新完了）
- ・学校給食センターにおいて自動食器整理装置、配送コンテナ（15台）を更新した。
- ・学校給食センター管轄校分の食器を更新した。

今後の展開

- 拡 充      引き続き、施設の予防保全型管理の方針に基づき計画的に施設及び調理機器等の修繕
- 継 続      や更新を実施する。
- 見直し      また、調理等の包括業務委託の中で設備の保守点検や簡易修繕を適正に実施し、安全
- 廃 止      安心でおいしい学校給食を提供していく。
- 完 了

点検評価委員の評価及び意見等

■ 良好

学校給食は、児童生徒にとって学校生活の楽しみのひとつであり、成長を支える食生活の提供の場でもある。児童生徒への「安全安心な学校給食」の提供を図るため、今後も、設備の修繕・更新のみならず、委託業者との連絡を密にし、設備管理への万全の注意を払っていただきたい。

## 1 スポーツ施設の整備

【スポーツ課】

市民がスポーツに親しむことができる環境を整えるため、利用案内や予約受付の充実などにより利便性を高めます。また、施設の老朽化への対応として、施設総量の適正化を踏まえた予防保全や改修、長寿命化を計画的に進めるとともに、防災拠点としての安全性の確保に取り組みます。（総合計画実施計画事業）

令和4年度決算額 749,580千円

### 実施状況と成果

自己評価：B

#### 体育施設費

- ・施設修繕、営繕工事及び備品購入により、施設を充実させることで、利用促進を図ることができた。

#### 施設修繕料：

- 小坂井B & G海洋センター温水循環ポンプ取替修繕料 990千円
- スポーツ公園サッカー場芝生修繕料 990千円

#### 営繕工事費：

- 総合体育館駐車場改修工事費 22,633千円
- 総合体育館屋上等改修工事費 16,962千円

#### 委託料：

- 武道館改修工事实施設設計業務委託料 9,350千円
- 総合体育館改修工事基本設計業務委託料 9,888千円

#### 豊川公園街なか賑わい創出基盤整備事業（実）

- ・砂入人工芝テニスコート12面及びクラブハウスの整備が完了し、市民がスポーツに親しめるような場所の提供を図ることができた。

- 市庭球場整備工事費 626,837千円

### 今後の展開

- 拡 充 体育施設を安全で快適に利用できるよう、各施設の状況にあった効果的な改修や修繕、備品購入を進めていく。
- 継 続
- 見直し
- 廃 止
- 完 了

### 点検評価委員の評価及び意見等

■ 良好

市民がスポーツに親しみ、楽しむことができる、安全で快適な環境作りや改修整備をされている点を評価する。市民がスポーツに親しむことは健康寿命を伸ばすことにもつながっていくと思う。今後、防災拠点としての面からも、駐車場の拡充整備など利便性の更なる向上、また施設管理に努めていただきたい。

## 1 生涯学習施設の活用

【生涯学習課】

生涯学習施設の有効活用を図るため、プリア生涯学習センターを核とする情報共有や連携、協力体制を強化し、生涯学習施設のネットワーク化を進めるほか、複合施設における関係各課・団体との連携事業を推進します。また、施設の老朽化への対応として、長寿命化や改修などを計画的に進め、利便性の向上に取り組めます。（総合計画実施計画事業）

令和4年度決算額 下記のとおり

### 実施状況と成果

自己評価：B

#### 生涯学習センター整備事業（実）

令和4年度決算額 106,117千円

- ・「豊川市公民館・生涯学習会館再編方針」及び「豊川市公民館営繕計画」に基づき、牛久保生涯学習センターのエレベーター棟増築及びトイレ等改修工事を実施し、施設の長寿命化・利便性の向上を図った。

#### 生涯学習センターの利活用促進

- ・市民に対して学習・文化活動やコミュニティ活動の場として、生涯学習センターを提供した。
- ・様々なグループ・サークル活動等を通じ、仲間づくり、地域づくりに繋げることができた。

#### 生涯学習センターの管理運営

- ・各生涯学習センターにおいて故障した箇所の修繕や使用期限が切れる備品の購入を実施した。

【主な修繕・備品購入】

(千円)

豊川生涯学習センター	非常照明設備取替修繕	1,689
八南生涯学習センター	調理講習室給湯配管修繕	473
音羽生涯学習センター	自動ドア装置取替修繕	495
	非常照明・誘導灯取替修繕	715
AED（自動体外式除細動器）更新	豊川・御油・牛久保・八南生涯学習センター分	1,166

### 今後の展開

- 拡 充 令和5年度には豊川生涯学習センター改修工事施設計業務委託を実施し、令和6年度に改修工事を行い、劣化部分の改修や多目的トイレ等を設置するほか設備の更新を行っていく。なお、御油生涯学習センターは改築、八南生涯学習センターは改修、一宮生涯学習センターは複合施設化を計画している。
- 継 続
- 見直し
- 廃 止
- 完 了 地域の生涯学習の拠点となる各生涯学習センターの利活用に資する情報提供を継続的に行うとともに、計画的に環境整備を行っていく。

### 点検評価委員の評価及び意見等

■ 良好

生涯学習センターは、地域の大切な「学習」「ふれあい交流」の場であり、高いニーズを有している。安全かつ快適に利用できるべく、計画的に施設設備の整備更新に取り組んでいる点を高く評価する。今後も様々な学習・活動の場として市民が安心して利用できるように、整備・改修を計画的に進めて欲しい。



**令和4年度  
教育委員会事務の点検・評価報告書**

発行：令和5年10月

編集：豊川市教育委員会

〒441-0292

豊川市赤坂町松本250番地

TEL：0533-88-8032

FAX：0533-88-8038